

## 学校関係者の評価について

山形県立米沢養護学校

### 学校関係者評価の皆様からの御意見より

本年度は児童生徒が増加し、教員不足や欠員が続く中、初めて勤務される先生方も多く、全体の三割を超える状況が現場に大きな負担を与えていると感じております。そのような中でも、生徒一人ひとりに丁寧に向き合っておられる先生方の姿勢には、深い敬意を抱いています。

卒業後の生活や就業を見据えた支援を在学中から行うことで、学校のご負担を少しでも軽減できればと考えています。学校と情報を共有し、卒業後の生活や働き方について共通理解を持つことが、生徒や保護者の皆様の安心につながるのではないかと考えています。

今後も、生徒が学校での学びを地域での生活や働くことへつなげられるよう、連携を深めて協力してまいりたいと考えています。

この一年間、さまざまな行事に参加させていただき、誠にありがとうございました。

保護者の皆様からのアンケート結果は、概ね平均 3.5 以上と高い評価をいただいております。学校の取組が広く支持されているものと拝見しました。一方で、「医療福祉関係機関との連携」については、評価が 3.42 と、他の項目と比べてやや低い結果となっております。この点を踏まえ、学校や保護者の皆様との連携をより密にし、児童支援にしっかり取り組んでまいりたいと考えています。

また、先生方がご多忙の中でも、生徒のサインや意思表示を丁寧に受け止め、いじめのない学校づくりに努めておられる姿勢が伝わってきます。

学校徴収金などの会計業務については、銀行振込の活用などにより、安全で扱いやすい現金管理となるようご検討いただければ幸いです。

児童生徒の成長を支えるため、生活面を中心に関係機関との連携を十分に図りながら取り組んでいきたいと考えております。今後とも、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

創立記念式典に招いていただき、普段見ることのできない生徒の皆さんの姿や、真剣に取り組む様子に触れ、大変感動いたしました。また、広報誌を通して学校でのさまざまな活動や交流の様子を知ることができ、大変参考になりました。

訪問教育では、多くのスクーリング計画や修学旅行の企画を立てていただき、学校ならではの貴重な体験を提供していただきました。生徒（患者）さんは院外活動に参加することで、生き生きとした表情で帰院され、楽しかった様子が全身から伝わってきました。先生方への信頼も厚く、お会いできない日は寂しそうな様子も見られます。

日々変化する体調へのご配慮や、院内行事への積極的なご参加など、心より感謝申し上げます。今後とも、生徒の皆さんが充実した学校生活を送れるよう、ご支援をよろしくお願いいたします。

教室が不足しており、生徒数も年々増加していることから、寄宿舍閉鎖後の建物を作業場などとして再整備する予定があるのかが疑問です。

いじめへの対応については、アンケートの実施以外に、どのような直接指導が行われているのか知りたいと感じています。

また、担当の先生が変わった際に引継ぎが十分に行われていないことがあり、戸惑う場面がありました。たとえば、宿題が急に出なくなるなどの状況があり、改善をお願いしたいと考えています。